

- 響流十方コンサート
- 十夜法要
- 境内清掃
- 写経会
- パネルシアター
- お知らせ

平成21年 32号 11月

弘経寺 だより

色の秋、文化の秋、深まる



写真：響流十方彼岸コンサート(右)午前の部(左)午後の部

響流十方秋の彼岸コンサート

九月二十日(日)爽やかな秋晴れのもと、真赤に咲き並んだ曼珠沙華に囲まれた当山本堂にてフルートとオペラのコンサートが開催されました。午前の部はフルート奏者の鈴木祐子さんと伴奏の蓮沼万里さん。午後の部は、オペラ歌手のローレンス・ムーアさんとフルート奏者の田中潤一さんピアノ伴奏の森亮子さんに演奏をしていただきました。

午前の部 蓮沼万里さんの「曼珠沙華―天空に咲く華―」がフルートによって奏でられますと本堂が曼珠沙華に包まれて天空に浮かんでいるような心地になりました。

午後の部 西洋のオペラがムーアさんの歌声に乗って本尊阿弥陀如来がますます堂内十方に、美しく響き渡りました。

目には曼珠沙華の赤、耳にはフルートとオペラの調べ・・・約二百名の来場者全員が芸術の秋を満喫した一日でした。

オペラ歌曲古刹に響く

千姫の善舞士として知られる常総市豊岡町の弘経寺(平日、オペラやフルートのコンサート響流十方コンサート)に、弘経寺の彼岸コンサートがあった。西暦1600年近い古刹を舞台に、西暦伝統のオペラ演奏、ミスマッチの取り合わせの妙に、本堂は観客の大きな拍手で埋められた。(本直也)

企画したのは、同寺曹の金田祐三さん(40)。年初め、取手在住の田中潤一知りやなフルート奏者の森亮子さんと「オペラでオペラ」というのが、うた止りが持ち上がったのがきっかけ。

和・洋コラボに喝采

常総・弘経寺が企画



朝日新聞 9月21日にて、記事が載りました。

パネルシアター

九月十六日午前十時、淑徳短期大学の学生さん三名がきぬ幼稚園にてパネルシアターの公演をしました。藤田佳子先生(淑徳短期大学児童文化研究会顧問)ご指導のもとこの日のために練習と準備を重ねてきた学生の皆さんの笑顔と元気いっぱいのパフォーマンスが、集まった百四十名の園児たちの満面の笑顔と大きな笑い声によって歓迎されました。

この度の公演は当山の御檀家さんでいらっしゃる石塚克己園長先生の御好意により実現しました。パネルシアターを通してきぬ幼稚園の園児や先生方と淑徳短大の学生さんたちとの素敵な交流ができたことに感謝するとともに、またこのような素敵な機会ができることを祈ります。

写経会

毎月第四土曜日に写経会を開きます。写経とは、読んで字の如く(経を写す)ことで、心静かに、ほどけさまの前でお経を筆にて書写します。

会費：一回につき、千円
携行品：小筆

(当日受付でも販売いたします)
どなたでもご参加いただけます
ご来会をお待ちしております。

写経会

- 13:45 受付
- 14:00 法話
- 14:20 お念仏
- 14:20 写経
- 14:50 お念仏
- 15:10 懇談

11/28 (土)